

新商品のご紹介

ABS/BSテスターオプション品

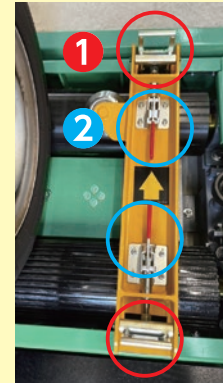
横ブレ防止ガイドローラー

安全
対策

- 速度計検査時の車両横ブレを防止
- 車幅に合わせて位置調整、設置も簡単



取り付け適用機種については、最寄りの支店または営業所までお問い合わせください



2ステップで
ラクラク
セット

- 1 テスターの溝に
本体を合わせる
- 2 赤色バーを
倒してロック

ハイリフト式ホイールドリー

タッテラーZシリーズ TH450-ZW/ZF/ZS

能力
450kg

適用タイヤ径
600~1,100mm

- 小型トラックから大型トラック・バスに対応
- 遠隔式タイヤホルダーでタイヤサイズに合わせて、搭載ホイールを安全・確実に直立状態でホールド

後軸用

TH450-ZW

※前軸兼用可能

ダブルタイヤの外輪
外し用キャリアアップ
ローラー(スライド
収納式)を装備



前軸用

TH450-ZF

※後軸兼用可能

前輪2軸車の
シングルタイヤや
片側2輪の分離
直立搭載可能



前軸専用

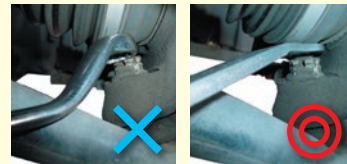
TH450-ZS

シングルタイヤ
1輪専用機



極薄メガネレンチ LWシリーズ

- 極薄型設計によりアクセス範囲が広く、通常のメガネレンチだと入らない隙間でもラクに作業
- 両端厚さ4.5~5.0mm/15° 角度付き
- 8サイズ展開(12,13,14,17,19,21,22,24)



バックナンバーは「WEB CHARGE」に掲載しております。お時間のある時にぜひご覧ください！



ANZEN 〒108-0023 東京都港区芝浦4-16-25
安全自動車株式会社 TEL(03) 5441-3412 FAX(03) 5441-8848
ANZENホームページ <https://www.anzen.co.jp>

札幌支店 札幌市中央区南19条西8-2-21 TEL(011) 511-6241(代)
釧路営業所 釧路市中央2-2-2 TEL(0154) 24-0161(代)
仙台支店 仙台市宮城野区日の出町2-2-8 TEL(019) 637-8711(代)
盛岡営業所 盛岡市水戸2-8-31 TEL(019) 637-8711(代)
関東支店 水戸営業所 水戸市水戸2-8-31 TEL(029) 241-0932(代)
新潟営業所 新潟市東区芝浦4-16-25 TEL(025) 274-7131(代)
東京支店 千代田営業所 千代田市千代田2-8-2600(代)
名古屋支店 名古屋市中区金山5-12-3 TEL(043) 284-2600(代)
金沢営業所 金沢市金沢2-8-2600(代)
大阪支店 大阪市淀川区御幣島2-1-14 TEL(076) 248-0499(代)
神戸営業所 神戸市東灘区御幣島2-1-14 TEL(078) 265-0375(代)
広島営業所 広島市東区多の津3-7-7 TEL(082) 832-3630(代)
福岡支店 福岡市東区多の津3-7-7 TEL(099) 213-0762(代)
南九州営業所 南九州市中津3-7-7 TEL(099) 213-0762(代)
(株)松本安全 松本市大村383-11 TEL(0263) 45-2181(代)

保守点検のおすすめ ANZEN製品を長くご活用いただくため、保守点検サービス(有料)のご利用をおすすめします。お近くの支店または営業所までお問い合わせください。
TEL(011) 511-6241(代)

ANZEN カスタマーサービス 0120-01-6361 当社の製品およびサービス、その他に関するお問い合わせは左記へ。(受付時間:月~金 AM9:00~PM5:00)

ANZEN で 検索 <https://www.anzen.co.jp>

●発行所/安全自動車株式会社 営業企画部 販促企画グループ 東京都港区芝浦4-16-25
●ANZEN NEWS CHARGE 102号 (2024年1月発行)
※外観・仕様は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。



自動車整備の最新がわかる ANZEN NEWS



CHARGE



TOP MESSAGE

変化の大きい2024年 半歩先の情報、商品をタイムリーに提供してまいります

新年あけましておめでとうございます。

2023年は当業界において、第37回オートサービスショー2023が、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことを踏まえてようやく「4年ぶり」に開催できましたこと、またそれが盛況に終わりましたこと、業界全体の盛り上がりを感じ非常に嬉しく思いました。

個人的にも、多くのお客様に会場でお目にかかることができ、また当社に寄せられる期待の大きさを身近に感じ、楽しくも同時に身の引き締まる思いを抱きました。

オートサービスショーは全社員が一堂に会するため社内でも重要なイベントと位置づけておりますが、同様のイベントとして隔年開催してまいりました当社サービスマンによる技能コンクールを、本年は6年ぶりに開催する予定です。

また会場となります沼津事業所におきましては、主にカーメーカー様の高い需要に応えるべく、生産能力の拡大・開発・品質向上と改善を目指して生産工場の新築に着手、来年2025年の稼働を予定しております。

本年は運送業の2024年問題等社会的にも大きな変化が始まり、自動車業界においても4月より、4年間の経過措置期間を終えて特定整備認証制度が本格的に始まり、10月にはOBD検査の実施が控えているなど、新しい時代の始まりと云えます。

ある意味で、今後の自動車整備業への取り組み方が問われる1年になるかと思えます。

当社ではこうした課題に取り組む皆さまに、適切な情報をタイムリーに発信していくべく、本年はリーダー層のさらなるレベルアップを重点課題としております。

今後ともご指導・ご鞭撻を賜り、ご期待に沿えるよう社員一丸となって取り組んでまいります。本年も皆様の益々のご健勝ご活躍をお祈り申し上げます。

2024
Winter
VOL.
102



代表取締役社長

中谷 宗平

新商品のご紹介 P.12

ABS/BSテスターオプション品
横ブレ防止ガイドローラー

ハイリフト式ホイールドリー
タッテラーZシリーズ

極薄メガネレンチ



USER REPORT 小型
Honda Cars宮城 六丁の目バイパス店
(宮城ホンダ販売株式会社) P.02

2024年4月1日から
自動車運送事業者も
働き方改革関連法が適用
P.10



USER REPORT 大型
いすゞ自動車九州株式会社
佐賀支店・佐賀サービスセンター P.06



Honda Cars宮城 六丁の目バイパス店 (宮城ホンダ販売株式会社)

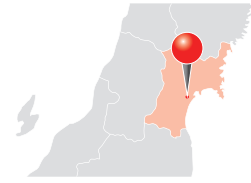
中古車販売店舗に新車販売店を新設した合同店舗をオープン。
新中販売の融合と高品質サービスで新たなシナジーを創出



店舗情報

Honda Cars宮城 六丁の目バイパス店
(宮城ホンダ販売株式会社)

宮城県仙台市若林区六丁の目西町1-12
TEL：022-390-0551
従業員数：新車販売店7名(メカニック3名)／
U-Select店 11名



今回お話を伺った方



店長
熊野 勝明 様



工場長
大友 純 様

宮城県内に8拠点を展開する宮城ホンダ販売株式会社は新たな新車販売の拠点としてHonda Cars宮城 六丁の目バイパス店を2023年9月30日にグランドオープンしました。Honda認定中古車を取り扱うU-Selectの専門店舗と新車販売を行う同社初の合同店舗が実現するとともに、敷地面積6,100㎡を誇る県内最大級の拠点が誕生しました。

新車と中古車販売の融合で新規需要を創出

店舗外観はHonda Carsのイメージカラーを中心としたHonda Dealer Concept 2.0を採用、洗練されたデザインで、ホンダブランドを訴求しています。

ショールームのインテリアはウッド調を採用し、あたたかみのある空間づくりを実現、落ち着いたカラーの什器を組み合わせる居心地の良さを演出しています。また、キッズルームをはじめ、多目的トイレや授乳室を完備するなど、あらゆるお客様の来店に対応できる充実の設備と機能を備えています。

スタッフは新車販売店が7名、U-Select店は11名で構成。これにより、新車、中古車販売それぞれのシナジーを創出する様々な取り組みを実践するに相応しい体制を整えました。

新車と中古車で専用ストールと部品庫を設置

一方、新設したサービス工場にも様々な工夫を取り入れ、生産性の高い作業を実現しています。

完成検査ラインを除いた8ストールのうち、新車部門5ストール、中古車部門3ストールに分けることで、それぞれの作業性を高めています。リフトは新車部門と中古車部門で同じ使い方が出来るよう、“ファンタスIIリフト”に加え、車検整備用として、“アヴェンタスリフト”を各1基設備しました。リフトの芯間が広い“アヴェンタスリフト”は将来的なEV需要の増加による駆動用バッテリーの交換作業

を視野に入れる一方、「NSXやレジェンドなどの整備が、従来のリフトでは難儀になりつつあり、幅の広い“アヴェンタスリフト”がより有効的です」と熊野店長は導入のポイントを挙げます。また、大友工場長は埋設型リフトで床面がフラットになる点とピット間の間隔に余裕をもたせた設計が、作業動線を明確にし、安全性と事業場内の美観の両立に繋がっていると評価します。

なお、検査システムに採用した“ラインマスター”については「OSSなどの外部システムなどとも連携しやすく、何より動作が早いのがいい」と大友工場長。将来的に完成検査ラインには四輪アライメントテスターが設備できるよう架台を設置し、高度な自動車整備への対応も視野にしています。また、特定整備認証も取得しておりエーミング作業の対応も万全。他店舗で作業が困難な際は、同店にて受け入れる他、自社の商品研修や新人研修の場としても活用されています。新車、中古車の各部門で専用の部品庫を設けており、工具類も併用するケースがあるため新車・中古車のすみわけや整理整頓を重視しています。

なお、サービス工場には冷暖房に加え、自動で開閉するスピードシャッターを完備、空調を整えることでメカニックの働きやすさを高めています。

多様な洗車メニューで充実の洗車場を実現

洗車場のスペースには門型洗車機の隣に手洗い洗車場を設け、丁寧で入念な洗車ニーズに応えられる体制を整えました。また地域柄、融雪剤に用いられる塩化カルシウムへの対応として“下部洗浄装置”を導入し、下回りの洗車メニューをオプションとして設定、お客様の需要に応えるとともに単価アップにも繋げています。なお、手洗い洗車場に隣接する建物は中古車の商品化を行うアйдマ棟で、厳しい基準に基づく入念な作業により、品質の高いホンダ認定中古車U-Selectの商品化を行います。

ショールーム



▲Honda Cars宮城 六丁の目バイパス店の外観。手前がU-Select店、その向かい側が新車販売のショールーム



▲新車販売店舗ショールーム。フローリングをはじめ、ウッド調インテリアのあたたかみある空間を実現



▲広く取られたキッズスペースはゆったりとしたワイドサイズ



▲2 階には書庫を設け技術資料などを保管



▲スタッフ用の休憩室も広いスペースでゆったり。更衣室も含めバックオフィスを充実



▲U-Select店の商談ルームは落ち着いたインテリアで統一



▲最大79台の中古車展示が行える県内最大級のU-Select店



▲ショールームのフロント。新車・中古車合同店舗の新規需要創出をコントロール



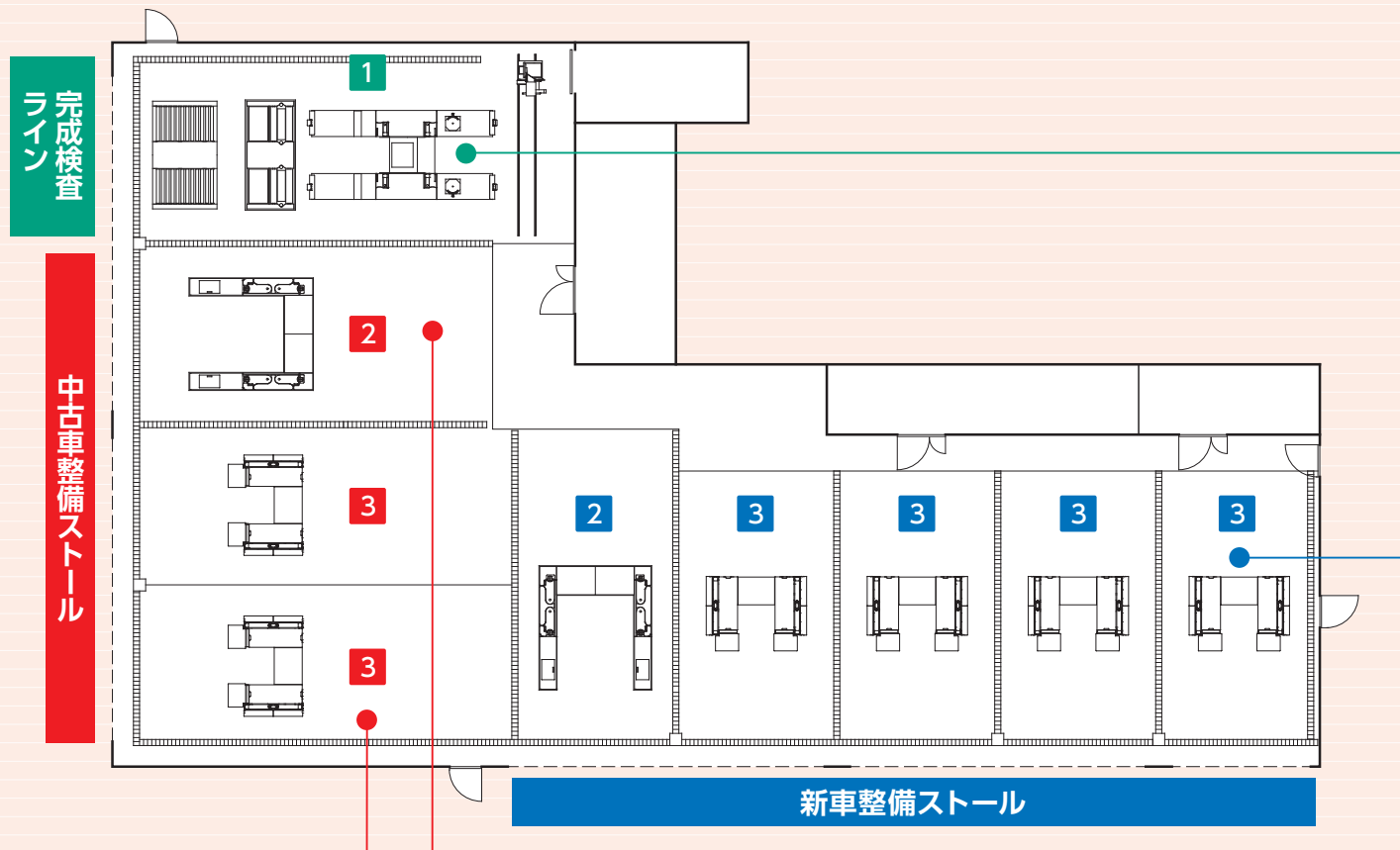
▲本棚には各種情報誌を置いて極上の待ち時間を提供



▲多目的トイレに授乳室など多様な高い機能を設備

図面でわかる！
ここがポイント！

新車、中古車の各サービス需要を
最大化する工場レイアウトと機器選定



- 1 完成検査ライン
(ラインマスター+手動式ヘッドライトテスター+
ハイブリッドテスター+フリーローラー)+
マルチアライメントリフト (MUS30HUL)
- 2 アヴェンタスリフト (ASC32U)
- 3 ファンタスIIリフト (BSC32KUVL)
- 4 門型洗車機(CMGS400J)+
下部洗浄装置 (AUW-214)



P.4~5に掲載している
機器のカタログを
ご覧いただけます



営業担当者のココがポイント！

素晴らしい工場づくりに携わることができ、嬉しく思います。
今回、お客様をはじめ、スタッフの皆様が安らぐ空間コンセプトのもと設計しており、店舗だけでなく、サービス工場もメカニックの方が作業しやすい環境を提供できたと感じております。
リフト機器は、ファンタスIIリフト・アヴェンタスリフト・マルチアライメントリフトを採用しており、各作業・車両に応じて柔軟に対応できるストールとなっております。また、車検機器はラインマスターを採用し、コンプライアンス強化と検査員の作業負担軽減を実現しました。
今後もお客様のお役に立てるよう、より良い商品の提案・アフターフォロー等行なってまいります。



左：仙台支店 木村 右：工場長 大友様

サービス工場



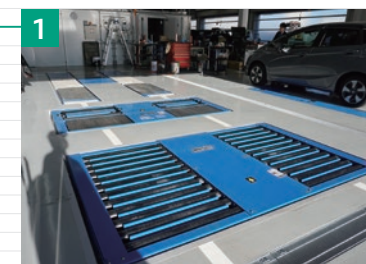
▲全ラストールを配備したサービス工場。リフト間の間隔をワイドにすることで作業性向上と安全性を確保



▲清掃のしやすさを考慮し、各ストールの周囲に排水溝を設置



▲新車整備ストール。“ファンタスIIリフト”を4基納入



▲4WD車の測定を安全かつ効率的に行う“多軸フリーローラー”



▲ヘッドライトテスター「HLI-223」による前照灯検査で、円滑な測定作業をサポート



▲中古車整備ストールには“アヴェンタスリフト”を納入。車検整備やEVバッテリーの交換など幅広く対応



▲中古車整備ストールには“ファンタスIIリフト”を納入



▲スピードシャッターの設置で空調や風雨対策を徹底



▲冷暖房を5基設置し、整備士の働きやすさを向上



▲平積みされたタイヤを抱え上げ、タイヤの搬送作業を省力化するタイヤ搬送台車



▲大径リムに対応するタイヤチェーン“CZ22”とホイールバランス“neo221”



▲門型洗車機“ジズペクトIII”は最短レール長7.8mの省スペースと最速の洗車スピードを実現



▲下回り洗浄はオプションメニューで展開（利用率は5割）



▲中古車整備ストールとアイドマ棟は近い距離に配置し、スタッフ間の連携を取りやすく配慮



いすゞ自動車九州株式会社 佐賀支店・佐賀サービスセンター

お客様の安定稼働を提供するハイレベルのサービスセンターが完成
生産効率を高め、メカニックの作業と働き方に寄り添った、
次世代の大型車整備



店舗情報

いすゞ自動車九州株式会社
佐賀支店・佐賀サービスセンター
佐賀県佐賀市鍋島町大字八戸1995番地1
TEL：0952-24-0161
従業員数：66名(メカニック23名)



今回お話を伺った方



センター長
浜野 浩年 様

九州一円と沖縄県をカバーする、いすゞ自動車九州株式会社は佐賀支店及び佐賀サービスセンターの移転を行い、2023年11月6日にリニューアルオープンしました。グループ会社であるUDトラックスとの協業体制をとり、完成検査ラインを含めると全16ストールという広大な敷地を擁するサービス工場は、拡大が続くサービス需要に応える最新の整備機器を導入し、物流業界が抱える様々な課題と大型サービス工場が直面する問題に対応するサービス体制を整えました。

メカニックは23名が在籍し、検査員を除いた平均年齢は20代後半とフレッシュな陣容を誇ります。

月間の入庫台数は平均約1,000台、このうち車検台数は230台を数えます。輸送需要が高まる中、サービスの需要は年間10%増を見込んでいます。

メカニックの動線に配慮し、効果的な整備機器を導入することで作業効率アップ

輸送需要が拡大する一方で、物流の2024年問題が立ちはだかる自動車運送業界では車両の安定稼働が課題であり、適切な車両管理がカギを握っています。いすゞ自動車九州株式会社では「お客様の稼働を支え、お客様のニーズに応え、日本の物流に貢献」することを企業理念とし、長年にわたり地域の自動車総合サービスを構築してきました。また、いすゞ自動車は運行管理システム「MIMAMORI」に加え、車両データをAIで解析する予防整備システム「PREISM」を提供するなど、最新の技術でユーザーの車両管理を支えています。こうしてお客様の安定稼働を使命とする理念がしみ込んだ同社のサービス体制は、今般オープンしたサービスセンターのコンセプトに大きく反映されています。

「作業効率の動線に配慮し、生産性と安全性を最大限に高めました」と浜野センター長が語るサービス工場のポイントは適材適

所によるリフトの導入です。“ツインパワーリフト”は中・小型用2柱を3ストール、大型2柱を4ストール、そして“フロアリフト”の4ストール導入により、効果的に工場機能を高めました。とりわけ“フロアリフト”は2分割で前後階段を設けた特注仕様を導入。前後それぞれの作業で地下へのアクセスを円滑にしました。また、リフト地下にエンジンオイルの給油・廃油システムを設けたことで動線の短縮だけでなく、整備士の負担軽減に繋がっています。

“アルネオリフト”の導入は乗用車への対応のみならず、エルフなどの小型トラックの作業が行えることも導入の大きなポイントになりました。サービス工場内は小型トラックと大型トラックのエリアに分かれていますが、車両の大きさに関わらず作業が行える体制を整え、作業の迅速性を高めています。

働きやすい環境整備の推進により、採用活動も好調

サービス工場内はスポットエアコンを完備し、ストール毎に4本のダクトを設備、またスライドシャッターの設置により、遮閉などでサービス工場内の暑さ・寒さ対策を整えました。メカニックの休憩室にはシャワールームを備えるとともに、ゆっくりとくつろげる畳の空間を設け、整備士の労働環境の改善を図っています。こうした労働環境の充実はリクルーティングに生かされており、今秋実施した学生向けの工場説明会では多くの学生を招いて、新築工場の案内や出前授業と呼ばれる活動などを通して、安定的な新卒採用に繋がっています。

新生佐賀サービスセンターはCSとESを最大限に高めた全国でも指折りのサービスセンターとして、日本の物流をはじめ、同社の経営においても、大きな役割が期待されています。

オフィス・部品庫・スタッフルームなど



▲新オフィス。サービスと部品の各フロントは安定稼働には欠かせないサービスの司令塔



▲ラグジュアリーなお客様待合室と落ち着いた雰囲気の出接室を完備



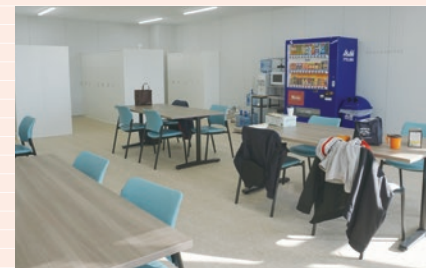
▲広大な部品庫と豊富な部品在庫で予防整備「PREISM」を提供。室内灯は人感センサーを採用し効率化を推進



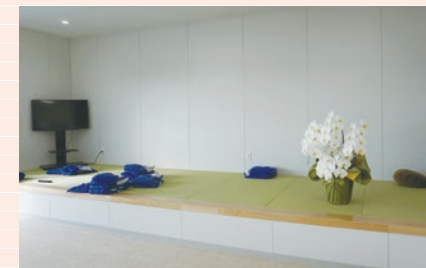
▲オフィスの2階はスタッフの休憩室や会議室を設置。研修など多目的な利用が可能



▲サービス工場側に設けられたメカニック事務室



▲4卓のテーブルと各自専用ロッカーを設備する広々としたメカニック用休憩室



▲メカニック用休憩室の畳スペース。くつろぎと癒しの空間



▲メカニック用のユーティリティルーム。洗面台とシャワーを完備

サービス工場

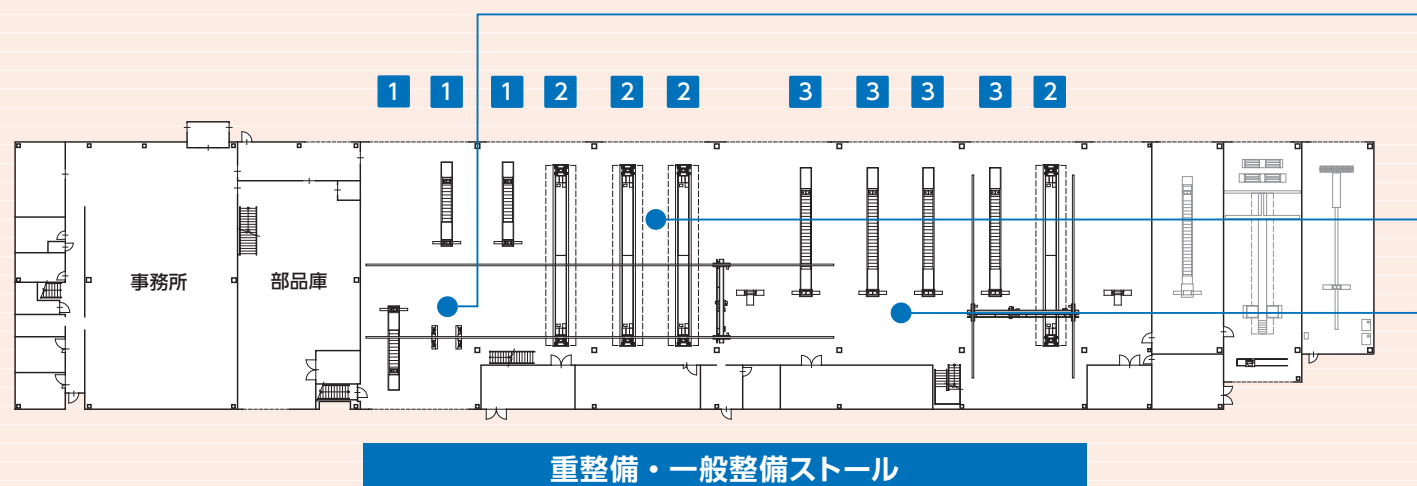


▲構内の安全を重視し、全ての車両を前向きに入庫できる工場レイアウトを採用



図面でわかる！
ここがポイント！

物流と社員の働き方をソリューションする設備投資



- 1 中・小型2柱式ツインパワーリフト(12t)×3基、アルネオリフト×1基
- 2 2分割フロアリフト(前後階段仕様)×4基、ビットリフト×8基
- 3 2柱式ツインパワーリフト(30t)×4基



このページに掲載している
機器のカタログを
ご覧いただけます

その他設備



▲エルフEVの市場投入が見込まれるため、BEV用の充電器を設備



▲油水分離層を介した排水システム。処理水は水質基準をクリアして排出



▲事故車の駐車場。オイル漏れが土に染み出さないよう配慮



▲電子制御装置整備のエイミングは自社にて対応

営業担当者のココがポイント！

前後で異なる作業をする際に効率よく作業ができるよう、前後階段を設けた特仕仕様のフロアリフトをご提案しました。工事開始からおよそ1年半にもおよぶ新築工事で自分がやりきれぬ不安もありましたが、たくさんの方々の協力もあり、完成することができました。今後も「安全自動車を選んでよかった」と思っただけのよう全力でサポートさせていただきます。



左：センター長 浜野様 右：福岡支店 森永

サービス工場



▲乗用車の入庫には「アルネオリフト」を使用。小型トラックの整備にも活用可能



▲「2分割フロアリフト」の地下にはエンジンオイルの新油と廃油システムを導入。従来のオイル交換はジャッキアップによる作業だったため、作業効率は格段に向上



▲エルフ、フォワードの整備に最適な「2柱式ツインパワーリフト TWP12」



▲前後それぞれに階段を設置し、前後で異なる作業が可能で生産効率を向上



▲「2分割フロアリフト」にはセンサーが異物を検知すると自動停止する「はさまれ防止機能」を搭載



▲30tの能力「2柱式ツインパワーリフト TWP130N」は4基導入



▲天井走行クレーンは2基設置。ミッションを下ろす重整備には必須



▲ホイールドリーの導入で省力化に寄与



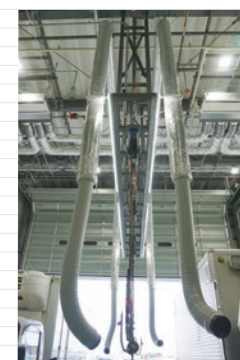
▲油脂庫の新油タンク。いすゞ用、UDトラックス用で分別



▲オイルホースにはいすゞ、UD両社のシンボルカラーを使用したネームタグを付け、間違いを防止



▲ストール間に設置した回転工具台車により、動線を改善



▲ストール毎にスポットクーラーを完備。架台に設置したLEDと天井のLEDを使った効果的なライティングにも注目



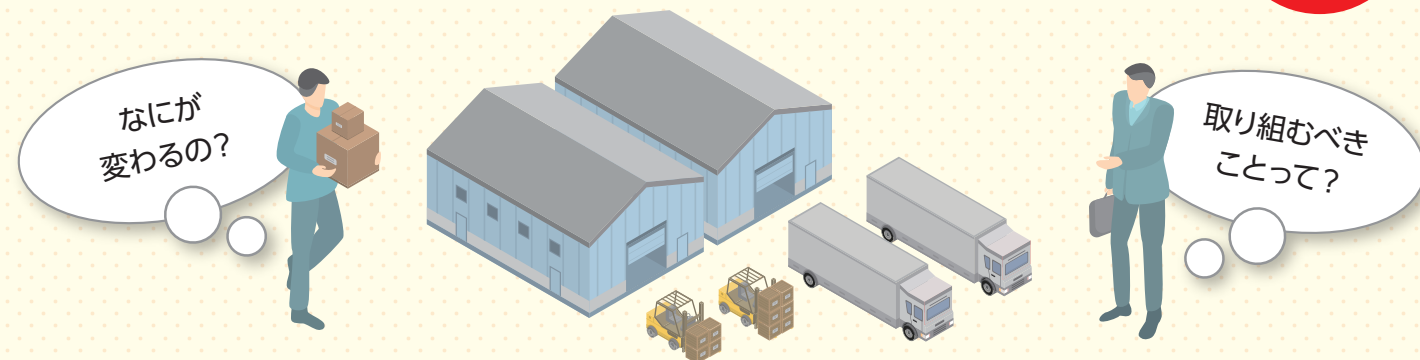
▲9基のエアコンをコントロール



▲あばれ防止カバー付きエアリール。パンクした際のホースのあばれを抑え、車両や建屋の破損を防止

2024年
4月1日
から

自動車運送事業者も 働き方改革関連法が適用



「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」 (働き方改革関連法)の施行

「時間外労働時間の上限規制」(罰則付き)は、大手企業では2019年4月より、
中小企業では2020年4月より、それぞれスタートしました。
一部で適用除外対象となり、5年の猶予期間が設けられた業種がありました。
「自動車運転の業務」がそのひとつであり、自動車運送事業者が該当します。

自動車運送事業者

2019年
4月

猶予期間

2024年
3月末

働き方改革
関連法適用

2024年4月1日～

働き方に関わる
さまざまな課題

2024年問題

物流業界に影響する 働き方改革関連法の 主なポイント

- ▶ 時間外労働の上限規制
(特別条項付き36協定を締結する場合の年間の時間外労働の上限が年960時間など)
- ▶ 月60時間超の時間外労働への割増賃金引き上げ
- ▶ 勤務間インターバル制度(バス・タクシー)

自動化・機械化を進めることは、負担を軽減させるとともに 作業時間の短縮とコスト低減を実現します

門型洗車機

カミオンカスタム

CMCN8100

洗車時間の短縮や高い節水効果などで
ドライバーや経営者にやさしい機能をそろえた
ハイスペックな大型車専用門型洗車機



動画はこちら



大型車用

門型洗車機

ジスペクトⅢ

CMGS400J

操作性、洗車スピード、節水効果に優れた
乗用車用門型洗車機。
表示画面にしたがって操作するだけの
簡単タッチパネルを採用



乗用車用

インフレーター

遠隔自動TBインフレーター

TB-4AP

タイヤから離れたところでエア充填の操作が行えます。
安全性が向上し、4本同時に充填可能です



大型車用

自動車整備業にとってもさらなる効率の良い整備が求められていきます

対応が必要なことは？

整備作業を効率化・生産性の向上

車両整備の稼働を止めない、整備時間の短縮、
労働環境の改善など自動車整備業にも影響します

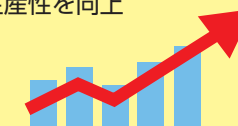
稼働を止めない

機器が突然故障しないための
予防整備



作業時間の短縮

高効率な機器を使用して
生産性を向上



ご提案可能な商品を
数多く取り揃えております

お気軽に
ご相談
ください！

